

経営の基本方針

本市は、「第2次笛吹市総合計画」において、将来像として「ハートフルタウン笛吹～優しさあふれるまち～」を掲げております。「笛吹市水道事業ビジョン」においては、基本理念として「安心安全な水道水を、市民に安定して供給する」を掲げ、具体的な目標「安全」、「強靱」、「持続」としています。これらにあわせた以下の3つの柱を基本方針として、事業運営を行っていきます。

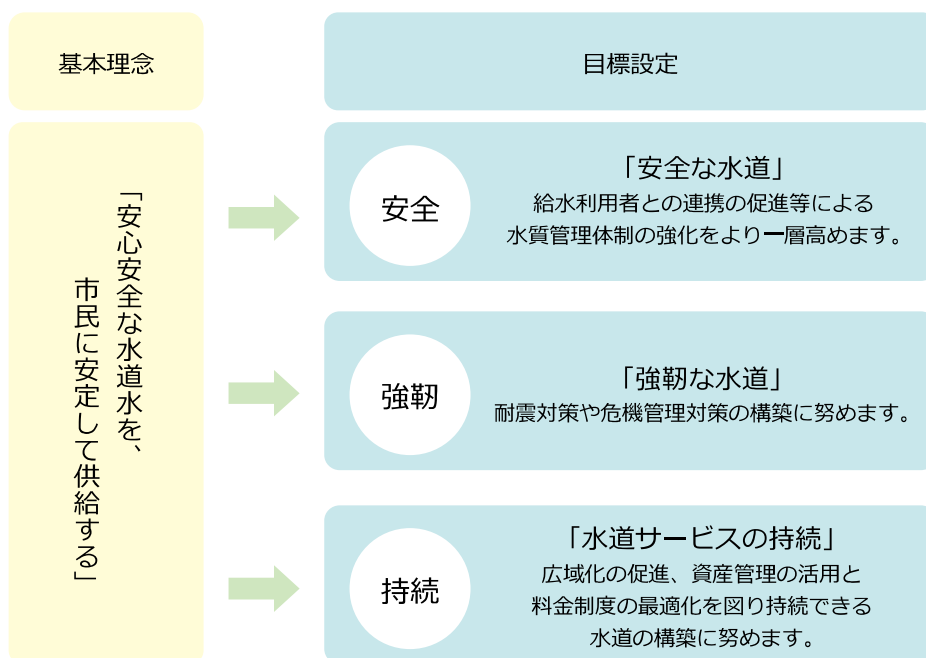


図 4-1 経営戦略における経営の基本方針

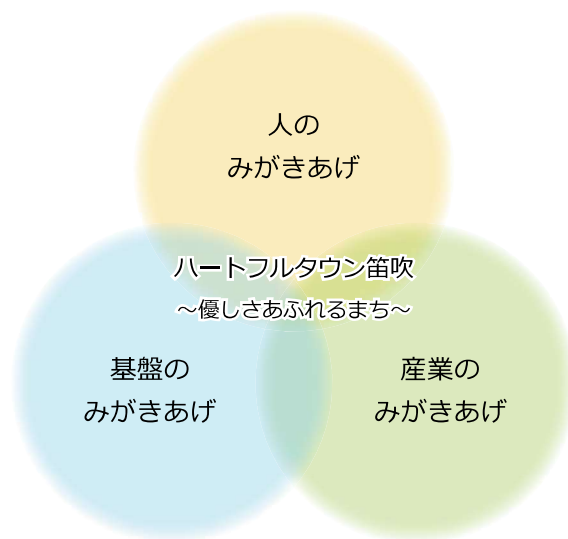


図 4-2 第2次総合計画の将来像

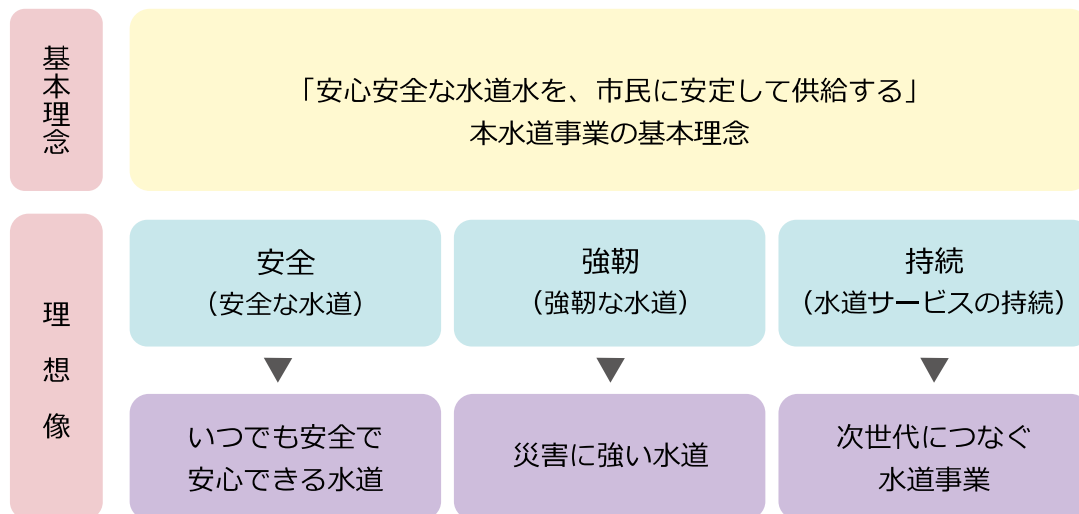


図 4-3 水道事業ビジョンの経営理念と理想像

投資・財政計画

水道施設の機能を健全に維持し、将来にわたり、安全で良質な水を安定的に供給するためには、これらの老朽化した施設・設備、管路の更新が必要です。一方で、給水人口の減少とそれに伴う給水収益の減少が見込まれます。

これらの状況を踏まえ、水道施設の更新計画や資金確保の方策を検討し、投資及び財源について長期的な試算を行い、投資・財政計画を策定しました。

1 投資試算

1-1 アセットマネジメント計画を踏まえた投資

本市水道事業の水道施設を対象に、資産状態の健全化と財政健全化の両立を目的としたアセットマネジメント計画（以下、「AM計画」）を策定しました。

AM計画において更新基準年数に基づき算出した、令和41年度までの更新事業費は、上水道事業で約197億円、簡易水道事業で4.9億円となっています。

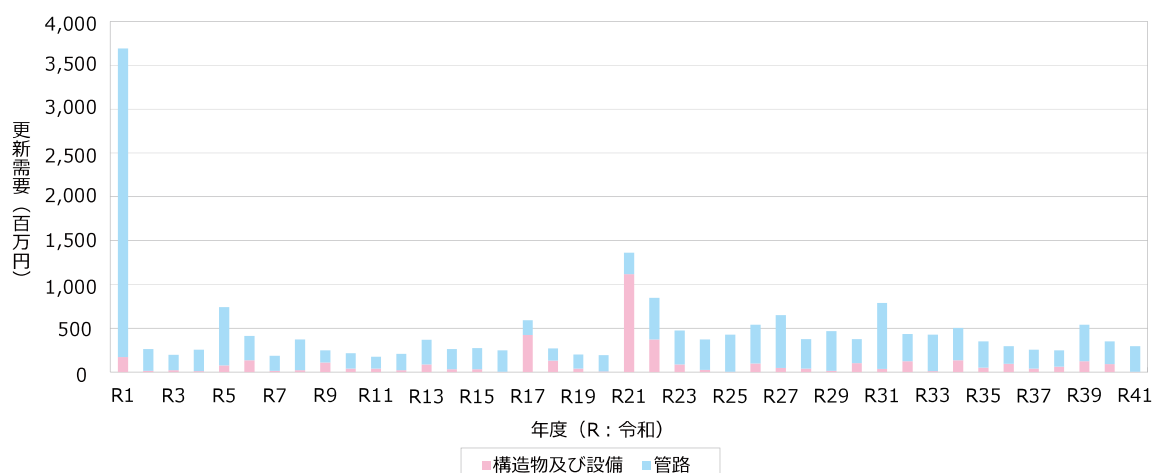


図 5-1 令和41年度までの事業費（上水道事業）

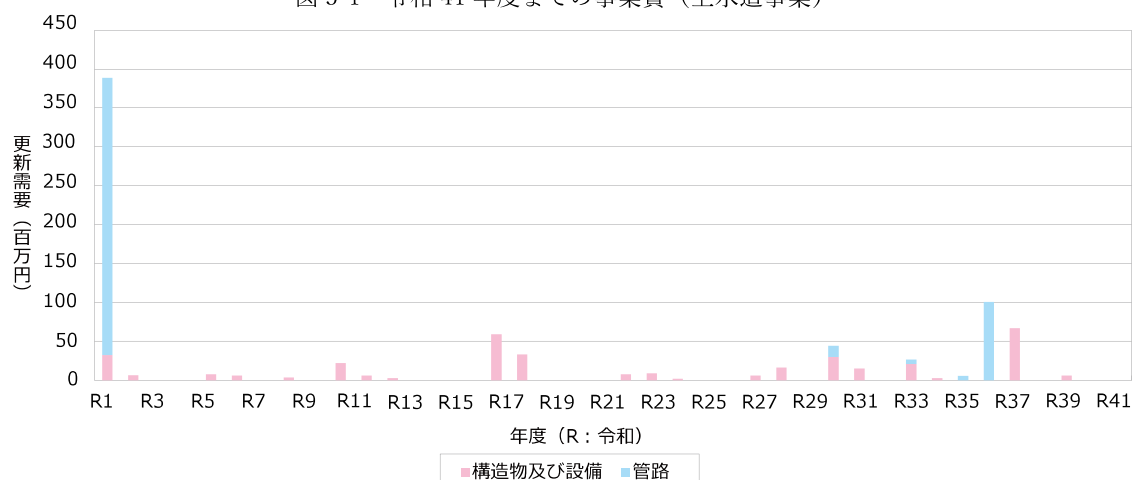


図 5-2 令和41年度までの事業費（簡易水道事業）

1) 上水道事業

AM 計画による事業費算出結果では、各年度の実業費にばらつきが生じていますが、水道施設を健全な状態に維持していくためには、計画的かつ確実に更新事業を実施していかなければなりません。そのため、経営戦略では、更新事業の実現性を考慮し、事業費の平準化を行いました。平準化にあたっては、水道施設の安全性を考慮し、基幹管路の耐震化を最優先に行うこととしました。一方で、事故影響度の低い小口径管路の更新については、後年次へ事業を見送ることとしましたが、定期的な点検・調査等により、水道施設の状況を把握しながら、適切に維持管理を行うことにより、保全に努めます。

経営戦略の目標年度の令和 12 年度までの合計は、表 5-1 に示すように平準化前が約 69.5 億円、平準化後は約 52.4 億円となりました。

表 5-1 平準化前と平準化後の事業費の比較（上水道事業）

項目	事業費
今後12年間の事業費平準化前	69億5,402万円
〃 平準化後	52億3,867万円
差額	17億1,536万円

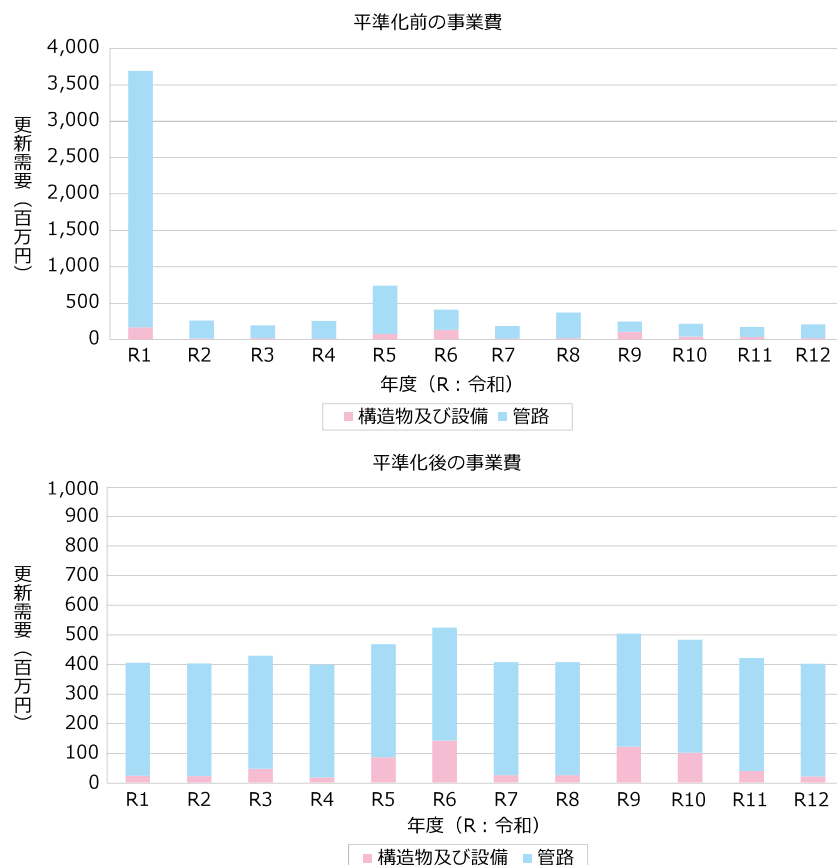


図 5-3 上水道事業の令和 12 年度までの事業費（平準化前と平準化後）

2) 簡易水道事業

簡易水道事業では、AM 計画において計画された更新事業のうち、機械及び装置の更新事業を優先的に行う計画としました。経営戦略の計画目標期間である令和 12 年度までの事業費の合計は、約 2,400 万円となりました。

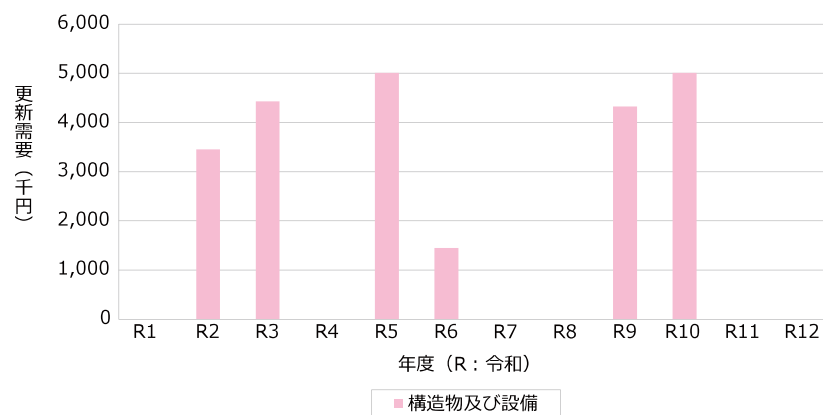


図 5-4 簡易水道事業の令和 12 年度までの事業費

1-2 水道施設の耐震化・老朽化対策への投資

1) 事業計画

上水道事業の水道施設・管路を対象に下記に示す①・②の事業を実施します。

①耐震化計画の策定

主要施設を対象に耐震診断調査（耐震性評価、老朽度評価など）を実施し、今後における耐震化の順位づけを検討するほか、管路についても、重要度評価や老朽度評価の結果を踏まえて、「耐震化計画」の策定を検討します。

②砂原配水場の移転

砂原配水場は山梨県が整備を進めている新山梨環状道路のルートに掛かるため、近隣に新たに用地を確保し、移設します。令和3年度に砂原配水場実施設計（詳細設計）、令和4年度に着工、完成を目指しています。



写真 5-1 砂原配水場

2) 事業費

経営戦略の計画目標年度である令和12年度までの事業費（委託費・工事請負費・人件費）は、図5-5に示すように約15.0億円を見込んでいます。

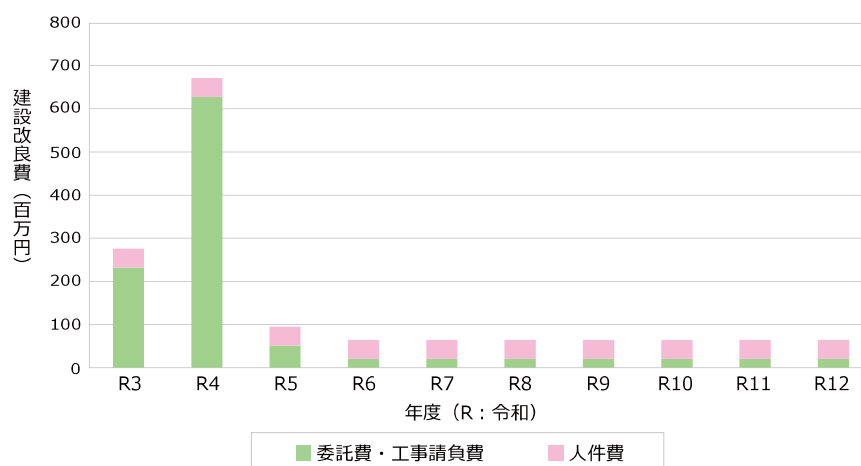


図 5-5 上水道事業における令和12年度までの耐震化・老朽化対策の事業費

2 財源試算

1) 上水道事業

財源試算のための主な費用の推計方法を表 5-2 に示します。

表 5-2 各費用の推計方法

種 別	区 分	項 目	計 算 方 法
収益的 収支	収入	営業収益	料金収入
			有収水量予測値×供給単価
			受託工事収益
			見込まない
			その他
			過去5年の平均値で一定
		営業外収益	補助金
		他会計補助金	収益的支出—補助金を除く収益的収入+利益剰余金目標額の 差分による
		その他補助金	見込まない
		長期前受金戻入	(既設)予定額+(新設)償却計算による
		その他	最新年度の値で一定
	支出	職員給与費	基本給
			退職給付費
			その他
		営業費用	動力費
		経費	最新年度の値で一定
			修繕費
			最新年度の値に過去実績に基づく増加率を考慮
			材料費
			最新年度の値で一定
			その他
			最新年度の値で一定
資本的 収支	収入	減価償却費	既設+リース資産+新規分(法定耐用年数40年、全額償還)
		営業外費用	支払利息
			既存債は既発行の企業債残高×過年度の平均利率で算定 新発行は今後発行の企業債残高×現在の平均利率で算定
		その他	見込まない
	支出	特別利益	見込まない
		特別損失	H30を除く過去5年の平均値で一定
		企業債	新債は、利息率1.0%、30年償還(5年据置)
		他会計出資金	予定額による
		他会計負担金	最新年度の値で一定
		工事負担金	最新年度の値で一定
	支出	建設改良費	更新事業費(更新需要)+委託費+工事請負費+人件費
		企業債償還金	償還計算による

上水道事業の収益的収支のうち、収入については、人口減少や節水機器の普及の影響により、今後も徐々に減少していく見込みです。費用については、減価償却費の減少に伴い、年々減少する見込みです。

また、資本的収支については、老朽化した管路及び施設の更新のための建設改良費のほか、砂原配水場の移転に伴う設計・工事等の新規事業、借入金である企業債の償還金のため、各年度において支出が見込まれます。

このための財源として、水道料金収入を充て、不足分については、他会計補助金や企業債借入等の収入で補填します。

2) 簡易水道事業

財源試算のための主な費用の推計方法を表 5-3 に示します。

表 5-3 各費用の推計方法

種 別	区 分	項 目	計 算 方 法
収益的 収支	収入	営業収益	料金収入 有収水量予測値×供給単価
		受託工事収益	見込まない
		その他	最新年度の値で一定
		営業外収益	補助金 他会計補助金 基準内：元利償還金の1/2 基準外：最新年度の値で一定
		その他補助金	見込まない
		長期前受金戻入	(既設)予定額+(新設)償却計算による
	支出	その他	最新年度の値で一定
		職員給与費	基本給 退職給付費 上水道事業で計上
		その他	
		経費	動力費 最新年度の値で一定
		修繕費	現状の見込みによる
		材料費	最新年度の値で一定
		その他	最新年度の値で一定
		減価償却費	既設+リース資産+新規分 (法定耐用年数40年、全額償還)
		営業外費用	支払利息 既存債は既発行の企業債残高×過年度の平均利率で算定
		その他	見込まない
		特別利益	見込まない
		特別損失	見込まない
資本的 収支	収入	企業債	見込まない
		他会計出資金	元金償還金の1/2
		他会計補助金	現状の見込みによる
	支出	建設改良費	更新事業費 (機械及び装置)
		企業債償還金	償還計算による

簡易水道事業の収益的収支のうち、収益については、人口減少や節水機器の普及の影響により、今後も徐々に減少していく見込みです。費用については、減価償却費の減少に伴い、年々減少する見込みです。

また、資本的収支については、機械及び装置の更新のための建設改良費等により2030年度（令和12年度）を除く各年度において支出が見込まれます。

2019年度（令和元年度）の料金水準と財政規律では、他会計補助金による補充がなければ経常損益がマイナスとなる見込みです。

投資・財政計画

表 5-4 (1/2) 上水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（収益的収支）

区 分		年 度	R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕 見 込	R3年度	R4年度
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)		1,241,973	1,207,323	1,216,988	1,236,760
	(1) 料 金 収 入		1,164,821	1,143,542	1,143,542	1,170,360
	(2) 受 託 工 事 収 益 (B)			916		
	(3) そ の 他		77,152	62,865	73,446	66,400
	2. 営 業 外 収 益		348,107	410,711	433,665	321,254
	(1) 補 助 金		217,503	279,253	307,759	197,000
	他 会 計 補 助 金		217,503	279,253	307,759	197,000
	そ の 他 補 助 金					
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入		121,844	122,698	117,146	115,494
	既 設 分		121,844	122,698	115,752	112,706
	計 画 分				1,394	2,788
	(3) そ の 他		8,760	8,760	8,760	8,760
	収 入 計 (C)		1,590,080	1,618,034	1,650,653	1,558,014
	1. 営 業 費 用		1,416,569	1,441,143	1,474,132	1,395,568
	(1) 職 員 給 与 費		100,800	100,800	100,800	100,800
	基 本 給		47,873	47,873	47,873	47,873
	退 職 給 付 費		6,559	6,559	6,559	6,559
	そ の 他		46,368	46,368	46,368	46,368
	(2) 経 費		669,249	696,310	734,328	682,951
	動 力 費		80,559	80,559	80,559	80,559
	修 繕 費		45,678	50,245	54,813	59,381
	材 料 費		4,046	4,046	4,046	4,046
	そ の 他		538,966	561,460	594,910	538,966
	(3) 減 価 償 却 費		646,521	644,033	639,004	611,817
	既 設 分		646,521	644,033	632,094	598,032
	計 画 分				6,910	13,785
	2. 営 業 外 費 用		155,281	157,700	146,858	138,465
	(1) 支 払 利 息		144,311	132,712	121,871	113,477
	既 設 分		144,311	132,712	118,578	106,663
	計 画 分				3,293	6,814
	(2) そ の 他		10,970	24,988	24,988	24,988
	支 出 計 (D)		1,571,850	1,598,843	1,620,991	1,534,034
	経 常 損 益 (C)-(D) (E)		18,229	19,191	29,662	23,980
特 別 利 益 (F)			130,305			
特 別 損 失 (G)			8,948	7,038	8,454	8,454
特 別 損 益 (F)-(G) (H)			121,357	△ 7,038	△ 8,454	△ 8,454
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H)			139,587	12,153	21,208	15,526
繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (I)						
流 動 資 産 (J)			1,323,190	1,527,162	1,482,485	1,703,164
流 動 負 債 (K)			782,617	913,657	930,108	1,022,006
う ち 未 収 金			178,682	206,226	200,193	229,993
う ち 建 設 改 良 費 分			485,694	488,445	487,961	465,479
う ち 一 時 借 入 金						
う ち 未 払 金			288,271	336,538	342,598	376,448
累 積 欠 損 金 比 率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)						
地 方 財 政 法 施 行 令 第 15 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (L)						
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)			1,241,973	1,206,407	1,216,988	1,236,760
地 方 財 政 法 に よ る 資 金 不 足 の 比 率 ($(L) / (M) \times 100$)						
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (N)						
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (O)						
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (P)						
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ($(N) / (P) \times 100$)						

(単位：千円、%、税抜き)

表 5-4 (2/2) 上水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（収益的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
1,230,007	1,226,424	1,216,669	1,210,363	1,204,168	1,200,738	1,191,444	1,185,360
1,163,607	1,160,024	1,150,269	1,143,963	1,137,768	1,134,338	1,125,044	1,118,960
66,400	66,400	66,400	66,400	66,400	66,400	66,400	66,400
319,602	310,950	312,297	311,645	308,993	304,341	307,689	307,037
197,000	190,000	193,000	194,000	193,000	190,000	195,000	196,000
197,000	190,000	193,000	194,000	193,000	190,000	195,000	196,000
113,842	112,190	110,537	108,885	107,233	105,581	103,929	102,277
109,660	106,614	103,567	100,521	97,475	94,429	91,383	88,337
4,182	5,576	6,970	8,364	9,758	11,152	12,546	13,940
8,760	8,760	8,760	8,760	8,760	8,760	8,760	8,760
1,549,609	1,537,374	1,528,966	1,522,007	1,513,161	1,505,078	1,499,132	1,492,397
1,391,485	1,386,658	1,383,548	1,381,832	1,377,207	1,372,579	1,370,357	1,367,625
100,800	100,800	100,800	100,800	100,800	100,800	100,800	100,800
47,873	47,873	47,873	47,873	47,873	47,873	47,873	47,873
6,559	6,559	6,559	6,559	6,559	6,559	6,559	6,559
46,368	46,368	46,368	46,368	46,368	46,368	46,368	46,368
687,519	692,087	696,655	701,223	705,790	710,358	714,926	719,494
80,559	80,559	80,559	80,559	80,559	80,559	80,559	80,559
63,949	68,516	73,084	77,652	82,220	86,787	91,355	95,923
4,046	4,046	4,046	4,046	4,046	4,046	4,046	4,046
538,966	538,966	538,966	538,966	538,966	538,966	538,966	538,966
603,166	593,771	586,093	579,809	570,617	561,421	554,631	547,331
581,869	565,706	549,543	533,380	517,217	501,054	484,891	468,728
21,297	28,065	36,550	46,429	53,400	60,367	69,740	78,603
133,241	126,717	121,139	115,872	111,177	107,700	103,860	100,084
108,253	101,729	96,151	90,884	86,189	82,712	78,872	75,096
96,091	86,757	78,240	70,616	63,697	57,655	51,563	45,960
12,162	14,972	17,911	20,268	22,492	25,057	27,309	29,136
24,988	24,988	24,988	24,988	24,988	24,988	24,988	24,988
1,524,727	1,513,375	1,504,686	1,497,704	1,488,384	1,480,279	1,474,217	1,467,708
24,882	23,999	24,279	24,304	24,777	24,799	24,915	24,689
8,454	8,454	8,454	8,454	8,454	8,454	8,454	8,454
△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454
16,428	15,545	15,825	15,850	16,323	16,345	16,461	16,235
1,349,346	1,313,878	1,262,617	1,253,116	1,276,833	1,262,363	1,235,458	1,222,093
182,214	177,424	170,502	169,219	172,422	170,468	166,835	165,030
843,677	845,327	800,154	790,141	818,925	814,692	787,162	775,855
456,054	444,436	421,278	421,426	437,129	421,866	412,928	410,184
310,762	311,369	294,730	291,042	301,644	300,085	289,945	285,780
1,230,007	1,226,424	1,216,669	1,210,363	1,204,168	1,200,738	1,191,444	1,185,360

（単位：千円、%、税抜き）

表 5-5 (1/2) 上水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（資本的収支）

年 度		R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕	R3年度	R4年度
区 分					
資本的収入	1. 企 業 債	188,300	300,000	300,000	284,800
	うち資本費平準化債				
	2. 他 会 計 出 資 金	136,255	238,304	102,303	89,422
	3. 他 会 計 補 助 金				
	4. 他 会 計 負 担 金	1,663	4,699	3,000	3,000
	5. 他 会 計 借 入 金				
	6. 国（都道府県）補助金				
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金				
	8. 工 事 負 担 金	54,107	113,109	151,660	601,000
	9. そ の 他				
	計 (A)	380,325	656,112	556,963	978,222
	(A)のうち翌年度へ繰り越さ(B) れる支出の財源充当額				
	純 計 (A)-(B) (C)	380,325	656,112	556,963	978,222
資本的支出	1. 建 設 改 良 費	350,269	679,385	704,251	1,069,696
	うち職員給与費	44,087	43,551	43,897	44,072
	2. 企 業 債 償 還 金	445,390	485,694	488,445	487,961
	既 往 債 分	445,390	485,694	488,445	487,961
	新 規 債 分				
	3. 他会計長期借入返還金				
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金				
	5. そ の 他				
	計 (D)	795,659	1,165,079	1,192,696	1,557,657
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額(D)-(C) (E)	415,334	508,967	635,734	579,435
補填財源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	390,276	487,428	577,931	519,403
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額				
	3. 建 設 改 良 積 立 金				
	4. そ の 他	25,058	21,539	57,803	60,032
	計 (F)	415,334	508,967	635,734	579,435
補填財源不足額(E)-(F)		△ 0			
他会計借入金残高(G)					
企 業 債 残 高 (H)		8,007,677	7,821,983	7,633,538	7,430,376

(単位：千円、税込み)

年 度		R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕	R3年度	R4年度
区 分					
収 益 的 収 支 分		217,503	279,253	307,759	197,000
	うち基準内繰入金	28,511	21,413	17,690	14,458
	うち基準外繰入金	188,992	257,840	290,069	182,542
資 本 的 収 支 分		136,255	238,304	102,303	89,422
	うち基準内繰入金	136,255	238,304	102,303	89,422
	うち基準外繰入金				
合 計		353,758	517,557	410,062	286,422

(単位：千円)

表 5-5 (2/2) 上水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（資本的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
281,000	293,900	235,700	235,600	283,800	273,600	242,600	233,200
74,745	68,264	58,538	51,449	47,413	44,146	41,028	37,261
3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
101,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000
459,745	419,164	351,238	344,049	388,213	374,746	340,628	327,461
459,745	419,164	351,238	344,049	388,213	374,746	340,628	327,461
562,019	587,787	471,438	471,290	567,535	547,132	485,177	466,419
44,072	44,072	44,072	44,072	44,072	44,072	44,072	44,072
465,479	456,054	444,436	421,278	421,426	437,129	421,866	412,928
465,479	456,054	444,436	408,107	394,170	388,479	361,976	341,282
			13,171	27,256	48,650	59,890	71,646
1,027,498	1,043,841	915,874	892,568	988,961	984,261	907,043	879,347
567,753	624,677	564,636	548,520	600,749	609,514	566,414	551,886
474,514	577,591	515,208	509,668	503,681	455,840	450,702	445,054
				10,643	107,941	75,612	68,437
93,239	47,086	49,429	38,851	86,426	45,733	40,100	38,395
567,753	624,677	564,636	548,520	600,749	609,514	566,414	551,886
7,245,897	7,083,743	6,875,007	6,689,329	6,551,703	6,388,174	6,208,908	6,029,180

（単位：千円、税込み）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
197,000	190,000	193,000	194,000	193,000	190,000	195,000	196,000
11,966	10,042	8,467	7,251	6,253	5,355	4,520	3,740
185,034	179,958	184,533	186,749	186,747	184,645	190,480	192,260
74,745	68,264	58,538	51,449	47,413	44,146	41,028	37,261
74,745	68,264	58,538	51,449	47,413	44,146	41,028	37,261
271,745	258,264	251,538	245,449	240,413	234,146	236,028	233,261

（単位：千円）

投資・財政計画

表 5-6 (1/2) 簡易水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（収益的収支）

区 分		年 度	R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕	R3年度	R4年度
収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)		3,712	3,190	3,265	3,221
	(1) 料 金 収 入		3,673	3,151	3,226	3,182
	(2) 受 託 工 事 収 益 (B)		0	0	0	0
	(3) そ の 他		39	39	39	39
	2. 営 業 外 収 益		6,693	21,940	21,884	19,928
	(1) 補 助 金		6,686	10,256	9,924	8,234
	他 会 計 補 助 金		6,686	10,256	9,924	8,234
	そ の 他 補 助 金		0	0	0	0
	(2) 長 期 前 受 金 戻 入		—	11,677	11,953	11,687
	既 設 分		—	11,677	11,677	11,213
	計 画 分		—	0	276	474
	(3) そ の 他		7	7	7	7
	収 入 計 (C)		10,405	25,130	25,149	23,149
	1. 営 業 費 用		5,630	21,030	21,383	21,140
支 出	(1) 職 員 給 与 費		0	0	0	0
	基 本 給		0	0	0	0
	退 職 給 付 費		0	0	0	0
	そ の 他		0	0	0	0
	(2) 経 費		5,630	7,538	7,704	8,058
	動 力 費		2,015	2,015	2,015	2,015
	修 繕 費		1,382	1,364	1,388	1,412
	材 料 費		0	0	0	0
	そ の 他		2,233	4,159	4,301	4,631
	(3) 減 価 償 却 費		—	13,492	13,679	13,082
	既 設 分		—	13,492	13,492	12,654
	計 画 分		—	0	187	428
	(4) 資 産 減 耗 費		—	0	0	0
	2. 営 業 外 費 用		141	155	140	124
	(1) 支 払 利 息		141	155	140	124
	既 往 債 分		141	155	140	124
	新 規 債 分		0	0	0	0
	(2) そ の 他		0	0	0	0
	支 出 計 (D)		5,771	21,185	21,523	21,264
経 常 損 益 (C)-(D) (E)			4,634	3,945	3,626	1,885
特 別 利 益 (F)			—	0	0	0
特 別 損 失 (G)			—	0	0	0
特 別 損 益 (F)-(G) (H)			—	0	0	0
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H)			—	3,945	3,626	1,885
繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (I)			—	3,945	7,571	9,456
流 動 資 産 (J)			—	11,900	11,767	9,646
流 動 負 債 (K)	う ち 未 収 金		—	414	409	336
	う ち 建 設 改 良 費 分		—	2,065	2,133	1,699
	う ち 一 時 借 入 金		—	637	650	663
	う ち 未 払 金		—	176	182	145
累 積 欠 損 金 比 率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)			—	—	—	—
地 方 財 政 法 施 行 令 第 15 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (L)			—	—	—	—
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)			3,712	3,190	3,265	3,221
地 方 財 政 法 に よ る (L) / (M) × 100			—	—	—	—
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (N)			—	—	—	—
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 の 不 足 額 (O)			—	—	—	—
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 規 模 (P)			—	—	—	—
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 比 率 (N) / (P) × 100			—	—	—	—
有 収 水 量 (千 m ³ /年) (Q)			63.0	62.2	61.0	60.1
給 水 原 価 (m ³ /年) [1-(1)] / (Q) (R)			101.45	152.9	156.8	159.5
供 給 単 価 (m ³ /年) ((D)+(G))/(Q) (S)			58.27	58.27	58.27	58.27

※簡易水道事業は令和2年4月に公営企業会計へ移行している。

(単位：千円、%、税抜き)

表 5-6 (2/2) 簡易水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（収益的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
3,169	3,126	3,066	3,014	2,963	2,919	2,859	2,808
3,130	3,087	3,027	2,975	2,924	2,880	2,820	2,769
0	0	0	0	0	0	0	0
39	39	39	39	39	39	39	39
19,315	18,852	18,881	18,623	18,603	17,100	16,628	16,605
8,221	8,207	8,194	8,180	8,166	7,354	7,286	7,269
8,221	8,207	8,194	8,180	8,166	7,354	7,286	7,269
0	0	0	0	0	0	0	0
11,087	10,638	10,680	10,436	10,430	9,739	9,335	9,329
10,613	10,014	10,014	9,770	9,764	8,947	8,393	8,387
474	624	666	666	666	792	942	942
7	7	7	7	7	7	7	7
22,484	21,978	21,947	21,637	21,566	20,019	19,487	19,413
20,564	20,261	20,363	20,143	20,161	18,732	18,298	18,316
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
8,082	8,106	8,130	8,154	8,178	8,202	8,226	8,250
2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015
1,436	1,460	1,484	1,508	1,532	1,556	1,580	1,604
0	0	0	0	0	0	0	0
4,631	4,631	4,631	4,631	4,631	4,631	4,631	4,631
12,482	12,155	12,233	11,989	11,983	10,530	10,072	10,066
12,054	11,455	11,455	11,211	11,205	9,517	8,787	8,781
428	700	778	778	778	1,013	1,285	1,285
0	0	0	0	0	0	0	0
108	91	75	58	41	24	6	0
108	91	75	58	41	24	6	0
108	91	75	58	41	24	6	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
20,672	20,352	20,438	20,201	20,202	18,756	18,304	18,316
1,812	1,626	1,509	1,436	1,364	1,263	1,183	1,097
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
1,812	1,626	1,509	1,436	1,364	1,263	1,183	1,097
10,410	11,849	13,358	14,794	15,662	14,223	15,334	16,431
10,383	9,463	9,173	9,052	9,867	9,411	8,123	7,770
361	329	319	315	343	327	283	270
1,994	1,719	1,620	1,600	1,889	1,831	1,431	1,316
676	689	703	717	732	747	378	0
170	147	138	136	161	156	122	112
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3,169	3,126	3,066	3,014	2,963	2,919	2,859	2,808
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
59.1	58.3	57.1	56.2	55.2	54.4	53.2	52.3
162.2	166.7	170.8	173.9	177.1	165.9	168.5	171.9
58.27	58.27	58.27	58.27	58.27	58.27	58.27	58.27

（単位：千円、%、税抜き）

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

投資・財政計画

第6章

第7章

表 5-7 (1/2) 簡易水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（資本的収支）

年 度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
区 分		〔 決 算 〕	〔 決 算 見 込 〕		
資本的収入	1. 企 業 債	0	0	0	0
	うち資本費平準化債	0	0	0	0
	2. 他 会 計 出 資 金	0	0	945	952
	3. 他 会 計 補 助 金	312	4,602	3,306	0
	4. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0
	5. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0
	6. 国（都道府県）補助金	0	0	0	0
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0
	8. 工 事 負 担 金	0	0	0	0
	9. そ の 他	0	0	0	0
	計 (A)	312	4,602	4,251	952
	(A)のうち翌年度へ繰り越さ(B)れる支出の財源充当額	0	0	0	0
	純 計 (A)-(B) (C)	312	4,602	4,251	952
	1. 建 設 改 良 費	0	3,444	4,422	0
資本的支出	うち職員給与費	0	0	0	0
	2. 企 業 債 償 還 金	624	1,877	1,890	1,903
	既 往 債 分	624	1,877	1,890	1,903
	新 規 債 分	0	0	0	0
	3. 他会計長期借入返還金	0	0	0	0
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金	0	0	0	0
	5. そ の 他	0	0	0	0
	計 (D)	624	5,321	6,312	1,903
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額(D)-(C) (E)	-	719	2,061	951
	補 填 財 源				
補填財源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	-	719	2,061	951
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	-	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	-	0	0	0
	4. そ の 他	-	0	0	0
	計 (F)	-	719	2,061	951
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)		-	0	0	0
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)		0	0	0	0
企 業 債 残 高 (H)		18,992	17,115	15,225	13,322
	既 往 債 分	18,992	17,115	15,225	13,322
	新 規 債 分	0	0	0	0

(単位：千円、税込み)

年 度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
区 分		〔 決 算 〕	〔 決 算 見 込 〕		
収 益 的 収 支 分		6,686	10,256	9,924	8,234
	うち基準内繰入金	70	77	70	62
資 本 的 収 支 分	うち基準外繰入金	6,616	10,179	9,854	8,172
		312	4,602	4,251	952
	うち基準内繰入金	312	938	945	952
	うち基準外繰入金	0	3,664	3,306	0
合 計		6,998	14,858	14,175	9,186

(単位：千円)

表 5-7 (2/2) 簡易水道事業における 2019 年度（令和元年度）の料金水準での財源試算（資本的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
958	965	972	979	986	994	809	0
2,500	700	0	0	2,100	2,500	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3,458	1,665	972	979	3,086	3,494	809	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3,458	1,665	972	979	3,086	3,494	809	0
5,000	1,440	0	0	4,320	5,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
1,916	1,929	1,943	1,957	1,972	1,987	1,618	0
1,916	1,929	1,943	1,957	1,972	1,987	1,618	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
6,916	3,369	1,943	1,957	6,292	6,987	1,618	0
3,458	1,704	971	978	3,206	3,493	809	0
2,600	1,517	971	978	2,710	791	737	0
858	187	0	0	496	2,702	72	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3,458	1,704	971	978	3,206	3,493	809	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
11,406	9,477	7,534	5,577	3,605	1,618	0	0
11,406	9,477	7,534	5,577	3,605	1,618	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：千円、税込み)

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
8,221	8,207	8,194	8,180	8,166	7,354	7,286	7,269
54	45	37	29	20	12	3	0
8,167	8,162	8,157	8,151	8,146	7,342	7,283	7,269
3,458	1,665	972	979	3,086	3,494	809	0
958	965	972	979	986	994	809	0
2,500	700	0	0	2,100	2,500	0	0
11,679	9,872	9,166	9,159	11,252	10,848	8,095	7,269

(単位：千円)

3 財政指針

財政基盤の強化を図りつつ、老朽化した基幹管路の更新などに必要となる事業費を確保するため、また、大規模災害や事故等においても、資金的な対応ができるよう、以下の目標を設定します。

目標
【上水道事業】 老朽化した管路及び施設の更新に取り組むため、AM計画において算出した事業費の確保に努めます。 また、新規事業費に要する事業費や業務委託に要する委託費の確保に努めます。
【簡易水道事業】 老朽化した管路及び施設の更新に取り組むため、AM計画において算出した事業費の確保に努めます。
【上水道・簡易水道事業】 中長期的に、企業債残高の低減を図るため、計画的な借入を行います。
【上水道事業・簡易水道事業】 大規模災害や事故等においても、資金的な対応ができるよう、経営戦略の計画期間である10年間に おいて、補填財源の確保に努めます。

4 投資・財政計画

将来の財源試算から、上水道事業・簡易水道事業ともに財源が不足することが見込まれます。しかしながら、将来にわたり、安全で良質な水を安定的に供給するためには、投資試算に基づく事業を着実に実施していかなければなりません。

そのため、効率化・経営健全化に向けた取組を進めたうえで、なおも不足する財源については、水道料金の改定や企業債の借入により確保していく必要があります。

水道事業者には、水道料金の低廉化を図るため、事業全般にわたる経営の合理化に最大限の努力を図るべきことが、水道法において求められています。そのうえで、持続可能な水道事業を実現するために、水道施設の維持管理と投資のための原価（総括原価）から適正な料金水準を検討する必要があります。

本市においては、財政指針を踏まえながら、料金水準の検討を行いました。その結果、改定内容は、次のとおりとなりました。

【上水道・簡易水道事業】

- ・2022年度（令和4年度）に20.0%の改定を実施する。

【上水道】

- ・2020年度（令和2年度）以降、経営戦略期間中の企業債の借入額を建設改良費の40.0%とする。

純利益に及ぼす影響を試算したモデルケースとして、2022年度（令和4年度）に20.0%の料金改定を行った場合の投資・財政計画は、次頁以降のとおりです。上水道事業については、2020年度（令和2年度）以降の企業債の借入額を建設改良費の40.0%としています。なお、料金水準を据え置いた場合の企業債の借入額は建設改良費の50.0%としており、料金改定を行った場合は料金収入が増えるため借入額を抑制する設定としています。

また、水道料金は、市民の日常生活に密着していることから、できるだけ長期にわたり安定的に維持されることが望ましいと考えられます。しかし、あまりにも長期の算定期間をとることは、経済の推移、需要の動向等、不確定な要素を多く含むこととなるため、適当ではありません。

そのため、本市における料金算定期間については、料金の安定性、期間的負担の公平、原価把握の妥当性などの要素を考慮し、5年とし、5年毎に水道料金の検証を行うこととします。なお、水道事業経営を取り巻く状況は常に変化するものであるため、社会情勢等に大きな変化があった場合は、料金算定期間を見直すものとします。

投資・財政計画

表 5-8 (1/2) 上水道事業における料金改定を行った場合での財源試算(収益的収支)

区 分		年 度	R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕 〔 見 込 〕	R3年度	R4年度	
収 益 的 収 入	収 益 的 収 入	1. 営 業 収 益 (A)	1,241,973	1,207,323	1,216,988	1,470,832	
		(1) 料 金 収 入	1,164,821	1,143,542	1,143,542	1,404,432	
		(2) 受 託 工 事 収 益 (B)		916			
		(3) そ の 他	77,152	62,865	73,446	66,400	
		2. 営 業 外 収 益	348,107	410,711	433,665	138,711	
		(1) 補 助 金	217,503	279,253	307,759	14,458	
		他 会 計 補 助 金	217,503	279,253	307,759	14,458	
		そ の 他 補 助 金					
		(2) 長 期 前 受 金 戻 入	121,844	122,698	117,146	115,494	
		既 設 分	121,844	122,698	115,752	112,706	
		計 画 分			1,394	2,788	
		(3) そ の 他	8,760	8,760	8,760	8,760	
		収 入 計 (C)	1,590,080	1,618,034	1,650,653	1,609,543	
		1. 営 業 費 用	1,416,569	1,441,143	1,474,132	1,395,568	
		(1) 職 員 給 与 費	100,800	100,800	100,800	100,800	
収 益 的 支 出	収 益 的 支 出	基 本 給	47,873	47,873	47,873	47,873	
		退 職 給 付 費	6,559	6,559	6,559	6,559	
		そ の 他	46,368	46,368	46,368	46,368	
		(2) 経 費	669,249	696,310	734,328	682,951	
		動 力 費	80,559	80,559	80,559	80,559	
		修 繕 費	45,678	50,245	54,813	59,381	
		材 料 費	4,046	4,046	4,046	4,046	
		そ の 他	538,966	561,460	594,910	538,966	
		(3) 減 価 償 却 費	646,521	644,033	639,004	611,817	
		既 設 分	646,521	644,033	632,094	598,032	
		計 画 分			6,910	13,785	
		2. 営 業 外 費 用	155,281	157,700	146,858	138,465	
		(1) 支 払 利 息	144,311	132,712	121,871	113,477	
		既 設 分	144,311	132,712	118,578	106,663	
		計 画 分			3,293	6,814	
		(2) そ の 他	10,970	24,988	24,988	24,988	
		支 出 計 (D)	1,571,850	1,598,843	1,620,991	1,534,034	
経 常 損 益 (C)-(D) (E)			18,229	19,191	29,662	75,510	
特 別 利 益 (F)			130,305				
特 別 損 失 (G)			8,948	7,038	8,454	8,454	
特 別 損 益 (F)-(G) (H)			121,357	△ 7,038	△ 8,454	△ 8,454	
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H)			139,587	12,153	21,208	67,056	
繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (I)							
流 動 資 産 (J)	流 動 資 産 (J)		1,323,190	1,527,162	1,482,485	1,737,768	
		う ち 未 収 金	178,682	206,226	200,193	234,666	
流 動 負 債 (K)	流 動 負 債 (K)		782,617	913,657	930,108	1,022,006	
		う ち 建 設 改 良 費 分	485,694	488,445	487,961	465,479	
		う ち 一 時 借 入 金					
う ち 未 払 金			288,271	336,538	342,598	376,448	
累 積 欠 損 金 比 率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)							
地 方 財 政 法 施 行 令 第 15 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (L)							
営 業 収 益 - 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)			1,241,973	1,206,407	1,216,988	1,470,832	
地 方 財 政 法 に よ る 資 金 不 足 の 比 率 ((L) / (M) × 100)							
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (N)							
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (O)							
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 業 務 の 規 模 (P)							
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((N) / (P) × 100)							

(単位：千円、%、税抜き)

表 5-8 (2/2) 上水道事業における料金改定を行った場合での財源試算（収益的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
1,462,729	1,458,429	1,446,723	1,439,155	1,431,721	1,427,605	1,416,452	1,409,153
1,396,329	1,392,029	1,380,323	1,372,755	1,365,321	1,361,205	1,350,052	1,342,753
66,400	66,400	66,400	66,400	66,400	66,400	66,400	66,400
134,568	130,992	127,763	124,896	122,246	119,696	117,208	114,777
11,966	10,042	8,467	7,251	6,253	5,355	4,520	3,740
11,966	10,042	8,467	7,251	6,253	5,355	4,520	3,740
113,842	112,190	110,537	108,885	107,233	105,581	103,929	102,277
109,660	106,614	103,567	100,521	97,475	94,429	91,383	88,337
4,182	5,576	6,970	8,364	9,758	11,152	12,546	13,940
8,760	8,760	8,760	8,760	8,760	8,760	8,760	8,760
1,597,297	1,589,421	1,574,486	1,564,051	1,553,967	1,547,301	1,533,661	1,523,929
1,391,485	1,386,658	1,383,548	1,381,832	1,377,207	1,372,579	1,370,357	1,367,625
100,800	100,800	100,800	100,800	100,800	100,800	100,800	100,800
47,873	47,873	47,873	47,873	47,873	47,873	47,873	47,873
6,559	6,559	6,559	6,559	6,559	6,559	6,559	6,559
46,368	46,368	46,368	46,368	46,368	46,368	46,368	46,368
687,519	692,087	696,655	701,223	705,790	710,358	714,926	719,494
80,559	80,559	80,559	80,559	80,559	80,559	80,559	80,559
63,949	68,516	73,084	77,652	82,220	86,787	91,355	95,923
4,046	4,046	4,046	4,046	4,046	4,046	4,046	4,046
538,966	538,966	538,966	538,966	538,966	538,966	538,966	538,966
603,166	593,771	586,093	579,809	570,617	561,421	554,631	547,331
581,869	565,706	549,543	533,380	517,217	501,054	484,891	468,728
21,297	28,065	36,550	46,429	53,400	60,367	69,740	78,603
133,241	122,841	116,675	110,937	105,783	101,771	97,514	93,408
108,253	97,853	91,687	85,949	80,795	76,783	72,526	68,420
96,091	86,757	78,240	70,616	63,697	57,655	51,563	45,960
12,162	11,096	13,447	15,333	17,098	19,128	20,963	22,460
24,988	24,988	24,988	24,988	24,988	24,988	24,988	24,988
1,524,727	1,509,499	1,500,222	1,492,769	1,482,990	1,474,350	1,467,871	1,461,032
72,570	79,922	74,264	71,282	70,977	72,951	65,789	62,897
8,454	8,454	8,454	8,454	8,454	8,454	8,454	8,454
△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454	△ 8,454
64,116	71,468	65,810	62,828	62,523	64,497	57,335	54,443
1,343,630	1,309,343	1,261,556	1,249,721	1,266,093	1,253,984	1,226,076	1,211,975
181,442	176,812	170,359	168,761	170,971	169,336	165,568	163,663
843,677	844,046	798,678	788,510	817,142	812,732	779,939	767,745
456,054	444,436	421,278	421,426	437,129	406,360	395,070	390,441
310,762	310,898	294,187	290,441	300,988	299,363	287,284	282,793
1,462,729	1,458,429	1,446,723	1,439,155	1,431,721	1,427,605	1,416,452	1,409,153

（単位：千円、%、税抜き）

投資・財政計画

表 5-9 (1/2) 上水道事業における料金改定を行った場合での財源試算（資本的収支）

年 度		R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕 〔 見 込 〕	R3年度	R4年度
区 分					
資 本 的 収 入	1. 企 業 債	188,300	300,000	300,000	284,800
	うち資本費平準化債				
	2. 他 会 計 出 資 金	136,255	238,304	102,303	89,422
	3. 他 会 計 補 助 金				
	4. 他 会 計 負 担 金	1,663	4,699	3,000	3,000
	5. 他 会 計 借 入 金				
	6. 国（都道府県）補助金				
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金				
	8. 工 事 負 担 金	54,107	113,109	151,660	601,000
	9. そ の 他				
	計 (A)	380,325	656,112	556,963	978,222
	(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)				
	純 計 (A)-(B) (C)	380,325	656,112	556,963	978,222
	1. 建 設 改 良 費	350,269	679,385	704,251	1,069,696
資 本 的 支 出	うち職員給与費	44,087	43,551	43,897	44,072
	2. 企 業 債 償 還 金	445,390	485,694	488,445	487,961
	既 往 債 分	445,390	485,694	488,445	487,961
	新 規 債 分				
	3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金				
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金				
	5. そ の 他				
	計 (D)	795,659	1,165,079	1,192,696	1,557,657
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)	415,334	508,967	635,734	579,435
	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	390,276	487,428	577,931	519,403
補 填 財 源	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額				
	3. 建 設 改 良 積 立 金				
	4. そ の 他	25,058	21,539	57,803	60,032
	計 (F)	415,334	508,967	635,734	579,435
補 填 財 源 不 足 額 (E)-(F)		△ 0			
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)					
企 業 債 残 高 (H)		8,007,677	7,821,983	7,633,538	7,430,376

(単位：千円、税込み)

年 度		R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 〕 〔 見 込 〕	R3年度	R4年度
区 分					
収 益 的 収 支 分		217,503	279,253	307,759	14,458
	うち基準内繰入金	28,511	21,413	17,690	14,458
	うち基準外繰入金	188,992	257,840	290,069	
資 本 的 収 支 分		136,255	238,304	102,303	89,422
	うち基準内繰入金	136,255	238,304	102,303	89,422
	うち基準外繰入金				
合 計		353,758	517,557	410,062	103,880

(単位：千円)

表 5-9 (2/2) 上水道事業における料金改定を行った場合での財源試算（資本的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
224,800	235,100	188,600	188,500	227,000	218,900	194,100	186,600
74,745	68,264	58,538	51,449	47,413	44,146	41,028	37,261
3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
101,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000
403,545	360,364	304,138	296,949	331,413	320,046	292,128	280,861
403,545	360,364	304,138	296,949	331,413	320,046	292,128	280,861
562,019	587,787	471,438	471,290	567,535	547,132	485,177	466,419
44,072	44,072	44,072	44,072	44,072	44,072	44,072	44,072
465,479	456,054	444,436	421,278	421,426	437,129	406,360	395,070
465,479	456,054	444,436	408,107	394,170	388,479	361,976	341,282
			13,171	27,256	48,650	44,384	53,788
1,027,498	1,043,841	915,874	892,568	988,961	984,261	891,537	861,489
623,953	683,477	611,736	595,620	657,549	664,214	599,408	580,628
530,714	636,391	479,249	470,924	463,384	455,840	450,702	445,054
		44,208	85,858	146,577	162,641	108,606	97,179
93,239	47,086	88,280	38,838	47,588	45,733	40,100	38,395
623,953	683,477	611,736	595,620	657,549	664,214	599,408	580,628
7,189,697	6,968,743	6,712,907	6,480,129	6,285,703	6,067,474	5,855,214	5,646,744

(単位：千円、税込み)

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
11,966	10,042	8,467	7,251	6,253	5,355	4,520	3,740
11,966	10,042	8,467	7,251	6,253	5,355	4,520	3,740
74,745	68,264	58,538	51,449	47,413	44,146	41,028	37,261
74,745	68,264	58,538	51,449	47,413	44,146	41,028	37,261
86,712	78,306	67,004	58,700	53,665	49,502	45,548	41,001

(単位：千円)

投資・財政計画

表 5-10 (1/2) 簡易水道事業における料金改定を行った場合での財源試算 (収益的収支)

年度			R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
区 分			〔 決 算 〕	〔 決 算 見 込 〕		
収 入	収 益	1. 営 業 収 益 (A)	3,712	3,190	3,265	3,857
		(1) 料 金 収 入	3,673	3,151	3,226	3,818
		(2) 受 託 工 事 収 益 (B)	0	0	0	0
		(3) そ の 他	39	39	39	39
		2. 営 業 外 収 益	6,693	21,940	21,884	19,110
		(1) 補 助 金	6,686	10,256	9,924	7,416
		他 会 計 補 助 金	6,686	10,256	9,924	7,416
		そ の 他 補 助 金	0	0	0	0
		(2) 長 期 前 受 金 戻 入	－	11,677	11,953	11,687
		既 設 分	－	11,677	11,677	11,213
	計 画 分	－	0	276	474	
	(3) そ の 他	7	7	7	7	
	収 入 計 (C)	10,405	25,130	25,149	22,967	
	収 益	1. 営 業 費 用	5,630	21,030	21,383	21,140
		(1) 職 員 給 与 費	0	0	0	0
		基 本 給	0	0	0	0
		退 職 給 付 費	0	0	0	0
		そ の 他	0	0	0	0
		(2) 経 費	5,630	7,538	7,704	8,058
		動 力 費	2,015	2,015	2,015	2,015
		修 繕 費	1,382	1,364	1,388	1,412
		材 料 費	0	0	0	0
		そ の 他	2,233	4,159	4,301	4,631
	支 出	(3) 減 価 償 却 費	－	13,492	13,679	13,082
		既 設 分	－	13,492	13,492	12,654
		計 画 分	－	0	187	428
		(4) 資 産 減 耗 費	－	0	0	0
		2. 営 業 外 費 用	141	155	140	124
		(1) 支 払 利 息	141	155	140	124
		既 往 債 分	141	155	140	124
新 規 債 分		0	0	0	0	
(2) そ の 他		0	0	0	0	
支 出 計 (D)		5,771	21,185	21,523	21,264	
経 常 損 益 (C)-(D) (E)	4,634	3,945	3,626	1,703		
特 別 利 益 (F)	－	0	0	0		
特 別 損 失 (G)	－	0	0	0		
特 別 損 益 (F)-(G) (H)	－	0	0	0		
当 年 度 純 利 益 (又 は 純 損 失) (E)+(H)	－	3,945	3,626	1,703		
繰 越 利 益 剰 余 金 又 は 累 積 欠 損 金 (I)	－	3,945	7,571	9,274		
流 動 資 産 (J)	－	11,900	11,767	9,573		
流 動 負 債 (K)	う ち 未 収 金	－	414	409	333	
	う ち 債 権	－	2,065	2,133	1,687	
	う ち 建 設 改 良 費 分	－	637	650	663	
	う ち 一 時 借 入 金	－				
う ち 未 払 金	－	176	182	144		
累 積 欠 損 金 比 率 ($\frac{(I)}{(A)-(B)} \times 100$)			－	－	－	－
地 方 財 政 法 施 行 令 第 15 条 第 1 項 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (L)			－	－	－	－
営 業 収 益 － 受 託 工 事 収 益 (A)-(B) (M)			3,712	3,190	3,265	3,857
地 方 財 政 法 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 の 比 率 ((L) / (M) ×100)			－	－	－	－
健 全 化 法 施 行 令 第 16 条 に よ り 算 定 し た 資 金 の 不 足 額 (N)			－	－	－	－
健 全 化 法 施 行 規 則 第 6 条 に 規 定 す る 解 消 可 能 資 金 不 足 額 (O)			－	－	－	－
健 全 化 法 施 行 令 第 17 条 に よ り 算 定 し た 事 業 の 規 模 (P)			－	－	－	－
健 全 化 法 第 22 条 に よ り 算 定 し た 資 金 不 足 比 率 ((N) / (P) ×100)			－	－	－	－
有 収 水 量 (千m³/年) (Q)			63.0	62.2	61.0	60.1
給 水 原 価 (m³/年) 【1-(1)】 / (Q) (R)			101.45	152.9	156.8	159.5
供 給 単 価 (m³/年) ((D)+(G)) / (Q) (S)			58.27	58.27	58.27	69.92
※簡易水道事業は令和2年4月に公営企業会計へ移行している。				－	0	20

※簡易水道事業は令和2年4月に公営企業会計へ移行している。

(単位：千円、%、税抜き)

表 5-10 (2/2) 簡易水道事業における料金改定を行った場合での財源試算 (収益的収支)

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
3,794	3,743	3,671	3,609	3,547	3,494	3,423	3,361
3,755	3,704	3,632	3,570	3,508	3,455	3,384	3,322
0	0	0	0	0	0	0	0
39	39	39	39	39	39	39	39
18,502	18,044	18,078	17,826	17,811	16,412	15,999	15,990
7,408	7,399	7,391	7,383	7,374	6,666	6,657	6,654
7,408	7,399	7,391	7,383	7,374	6,666	6,657	6,654
0	0	0	0	0	0	0	0
11,087	10,638	10,680	10,436	10,430	9,739	9,335	9,329
10,613	10,014	10,014	9,770	9,764	8,947	8,393	8,387
474	624	666	666	666	792	942	942
7	7	7	7	7	7	7	7
22,296	21,787	21,749	21,435	21,358	19,906	19,422	19,351
20,564	20,261	20,363	20,143	20,161	18,732	18,298	18,316
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
8,082	8,106	8,130	8,154	8,178	8,202	8,226	8,250
2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015	2,015
1,436	1,460	1,484	1,508	1,532	1,556	1,580	1,604
0	0	0	0	0	0	0	0
4,631	4,631	4,631	4,631	4,631	4,631	4,631	4,631
12,482	12,155	12,233	11,989	11,983	10,530	10,072	10,066
12,054	11,455	11,455	11,211	11,205	9,517	8,787	8,781
428	700	778	778	778	1,013	1,285	1,285
0	0	0	0	0	0	0	0
108	91	75	58	41	24	6	0
108	91	75	58	41	24	6	0
108	91	75	58	41	24	6	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
20,672	20,352	20,438	20,201	20,202	18,756	18,304	18,316
1,624	1,435	1,311	1,234	1,156	1,150	1,118	1,035
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
1,624	1,435	1,311	1,234	1,156	1,150	1,118	1,035
10,040	11,288	12,599	13,833	14,493	12,941	13,987	15,022
10,308	9,386	9,094	8,971	9,784	9,365	8,097	7,745
359	327	316	312	340	326	282	269
1,981	1,706	1,607	1,586	1,875	1,824	1,427	1,312
676	689	703	717	732	747	378	0
169	145	137	135	160	155	122	112
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
3,794	3,743	3,671	3,609	3,547	3,494	3,423	3,361
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-
59.1	58.3	57.1	56.2	55.2	54.4	53.2	52.3
162.2	166.7	170.8	173.9	177.1	165.9	168.5	171.9
69.92	69.92	69.92	69.92	69.92	69.92	69.92	69.92
0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：千円、%、税抜き)

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

投資・財政計画

第6章

第7章

表 5-11 (1/2) 簡易水道事業における料金改定を行った場合での財源試算（資本的収支）

年 度		R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 見 込 〕	R3年度	R4年度
区 分					
資本的収入	1. 企 業 債	0	0	0	0
	うち資本費平準化債	0	0	0	0
	2. 他 会 計 出 資 金	0	0	945	952
	3. 他 会 計 補 助 金	312	4,602	3,306	0
	4. 他 会 計 負 担 金	0	0	0	0
	5. 他 会 計 借 入 金	0	0	0	0
	6. 国（都道府県）補助金	0	0	0	0
	7. 固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0
	8. 工 事 負 担 金	0	0	0	0
	9. そ の 他	0	0	0	0
	計 (A)	312	4,602	4,251	952
	(A)のうち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)	0	0	0	0
	純 計 (A)-(B) (C)	312	4,602	4,251	952
資本的支出	1. 建 設 改 良 費	0	3,444	4,422	0
	うち職員給与費	0	0	0	0
	2. 企 業 債 償 還 金	624	1,877	1,890	1,903
	既 往 債 分	624	1,877	1,890	1,903
	新 規 債 分	0	0	0	0
	3. 他 会 計 長 期 借 入 返 還 金	0	0	0	0
	4. 他 会 計 へ の 支 出 金	0	0	0	0
	5. そ の 他	0	0	0	0
	計 (D)	624	5,321	6,312	1,903
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 (D)-(C) (E)	-	719	2,061	951
補填財源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	-	719	2,061	951
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額	-	0	0	0
	3. 繰 越 工 事 資 金	-	0	0	0
	4. そ の 他	-	0	0	0
	計 (F)	-	719	2,061	951
補填財源不足額 (E)-(F)		-	0	0	0
他 会 計 借 入 金 残 高 (G)		0	0	0	0
企 業 債 残 高 (H)		18,992	17,115	15,225	13,322
	既 往 債 分	18,992	17,115	15,225	13,322
	新 規 債 分	0	0	0	0

(単位：千円、税込み)

年 度		R1年度 〔 決 算 〕	R2年度 〔 決 算 見 込 〕	R3年度	R4年度
区 分					
収 益 的 収 支 分		6,686	10,256	9,924	7,416
	うち基準内繰入金	70	77	70	62
	うち基準外繰入金	6,616	10,179	9,854	7,354
資 本 的 収 支 分		312	4,602	4,251	952
	うち基準内繰入金	312	938	945	952
	うち基準外繰入金	0	3,664	3,306	0
合 計		6,998	14,858	14,175	8,368

(単位：千円)

表 5-11 (2/2) 簡易水道事業における料金改定を行った場合での財源試算（資本的収支）

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
958	965	972	979	986	994	809	0
2,500	700	0	0	2,100	2,500	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3,458	1,665	972	979	3,086	3,494	809	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3,458	1,665	972	979	3,086	3,494	809	0
5,000	1,440	0	0	4,320	5,000	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
1,916	1,929	1,943	1,957	1,972	1,987	1,618	0
1,916	1,929	1,943	1,957	1,972	1,987	1,618	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
6,916	3,369	1,943	1,957	6,292	6,987	1,618	0
3,458	1,704	971	978	3,206	3,493	809	0
2,600	1,517	971	978	2,710	791	737	0
858	187	0	0	496	2,702	72	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
3,458	1,704	971	978	3,206	3,493	809	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
11,406	9,477	7,534	5,577	3,605	1,618	0	0
11,406	9,477	7,534	5,577	3,605	1,618	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0

(単位：千円、税込み)

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
7,408	7,399	7,391	7,383	7,374	6,666	6,657	6,654
54	45	37	29	20	12	3	0
7,354	7,354	7,354	7,354	7,354	6,654	6,654	6,654
3,458	1,665	972	979	3,086	3,494	809	0
958	965	972	979	986	994	809	0
2,500	700	0	0	2,100	2,500	0	0
10,866	9,064	8,363	8,362	10,460	10,160	7,466	6,654

(単位：千円)

投資・財政計画

5

投資・財政計画に未反映の取り組みや今後検討予定の取り組み

1) 投資について

投資についての本経営戦略に未反映の取り組みや今後検討予定の取り組みを表 5-12 に示します。

表 5-12 投資についての検討状況等

民間の資金・ノウハウなどの活用 (PFI・DBOの導入等)	制度導入により、住民サービスの向上と事業運営の効率化が図られるか精査検討します。
施設・設備の廃止・統合 (ダウンサイジング)	令和3年度以降において、水道施設耐震化計画を踏まえた統廃合について検討します。
施設・設備の合理化 (スペックダウン)	機械・電気設備は水需要の減少に合わせ段階的にスペックダウンを図り、無理のない合理化を図ります。
施設・設備の長寿化等の 投資の平準化	計画期間中に既存施設の長寿命化計画の策定と令和3年度以降策定する水道施設耐震化計画及び管路耐震化計画に基づく実施に取組むこととします。
広域化	広域化については、本市単独の取組ではなく国及び県の主導による中長期的な検討を継続します。
その他の取り組み	適切な維持管理を目指し、年1回主要な設備の保守・点検を行っています。また、有収率向上のため、管路の漏水調査を行い、大規模な漏水事故の防止を図っています。

2) 財源について

財源についての本経営戦略に未反映の取り組みや今後検討予定の取り組みを表 5-13 に示します。

表 5-13 財源についての検討状況等

料 金	計画期間中の料金改定の実施に向けて検討を行います。
企 業 債	増加していく見込みであり、次世代の負担を軽減するため、今後の借入をできるだけ抑制します。
国庫補助金の有効活用等※による 収入増加の取り組み	国庫補助金の有効活用を図ります。

※老朽管更新事業や施設の統合整備事業等を対象に交付される補助金の活用など

3) その他

その他投資以外の経費についての本経営戦略に未反映の取り組みや今後検討予定の取り組みを表 5-14 に示します。

表 5-14 投資以外の経費についての検討状況等

委 託 費	民間活力の導入による経済性と業務の効率化、技術継承等を考慮したうえで、活用手法や委託範囲を検討します。
修 繕 費	設備の保守点検を計画的に行い、予防保全に努めます。また、機械・電気設備について、更新サイクルの妥当性を確認し、一層の修繕費の低減に努めます。
動 力 費	省エネ型機器の導入により動力費の削減に努めます。



福岡市

福岡市水道事業経営戦略

2021-2030

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

投資・財政計画

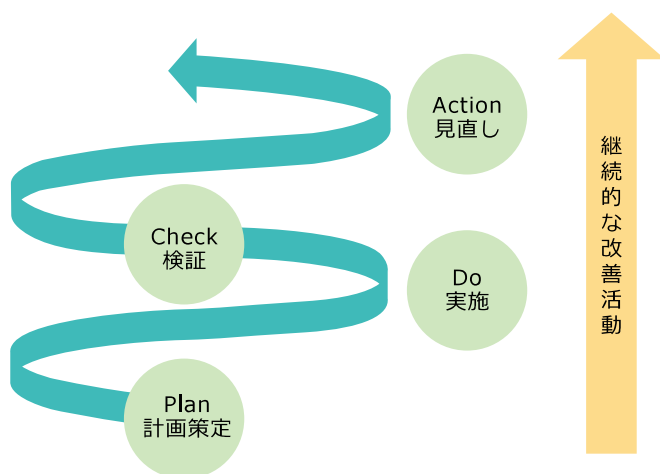
第6章

第7章

経営戦略の事後検証・改定等

経営戦略の事後検証・改定等

本経営戦略は、2030年度（令和12年度）までの計画ですが、社会情勢が大きく変化する昨今では、数年で本市の水道事業を取り巻く環境が変化することが考えられます。経営戦略における各取り組みを確実に実施していくため、今後は人口減少や水需要の推移を見極めながら、5年毎に見直しを行い、PCDAサイクルにより事業の見直し・改善を継続していきます。





笛吹市

笛吹市水道事業経営戦略

2021-2030

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

経営戦略の事後検証・改定等



用語解説

あ 行

■アセットマネジメント

水道事業におけるアセットマネジメントとは、持続可能な事業を実現するために、中長期的な視点に立ち、水道施設のライフサイクルを考慮した効率的かつ効果的な水道施設の管理運営する体系化された実施活動を示したものの。

■一日最大給水量

年間の一日給水量のうち最大を示した給水量のこと。

■一日平均給水量

年間の一日給水量の平均のこと。

か 行

■合併特例債

合併した自治体が、合併後のまちづくり推進のため、市町村計画に基づいて行う事業や基金の積立に要する経費について、合併年度及びこれに続く原則10か年に限り、その財源として借り入れることができる市債のこと。

■簡易水道

給水人口が100人を超え5,000人以下である水道のこと。

■給水原価

有収水量1㎡当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すもの。

■給水収益

水道事業会計における営業収益の一つで、公の施設としての水道施設の使用について徴収する使用料のこと。

■給水人口

給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口のこと。給水区域外からの通勤者や観光客は給水人口には含まれない。

■供給単価

有収水量1㎡当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すもの。

■減価償却

水道施設の整備に必要な費用を使用できる期間（耐用年数）で割り振って、毎年計上すること。

■更新基準年数

本市が独自にアセットマネジメントにおいて設定した更新の基準となる年数。実使用年数や他市実績を踏まえて設定している。

■コーホート要因法

人口学において、コーホートとは出生、結婚などの同時発生集団をいう。コーホート要因法は、年齢コーホートの自然動態、社会動態に着目した推計方法であり、わが国の将来推計人口などで用いられる。

さ 行

■時系列傾向分析

過去の人口動態から将来の人口予測を確率論的に解析する方法のこと。

■資本的収支

収益的収入および支出に属さない収入・支出のうち、現金の収支を伴うもの。

■収益的収支

企業の経常的経営活動に伴って発生する収入とこれに対応する支出のこと。

■上水道事業

水道事業のうち簡易水道事業以外の、計画給水人口が5,000人を超える事業のこと。

た 行

■ダウンサイジング

水需要の減少や技術進歩に伴い、施設を小規模化すること。施設の廃止や統合による規模縮小も含む。

■逡増制

水道使用量が増えるほどに使用単価も増える仕組みのこと。

■DBO

Design Build Operateの略称で、施設の設計、建設、維持管理、修繕等の業務について民間事業者のノウハウを活用して包括的に実施する業務のこと。

■独立採算

一般に企業などが、業務執行上の責任を明確にし、その主体性を保証するために、当該企業などの独自の計画及び収入をもって経営を行う管理方式ないし制度のこと。

は行

■PFI

Private Finance Initiative の略称で、施設の設計、建設、維持管理、修繕等の業務において、民間事業者の資金とノウハウを活用して包括的に実施する業務のこと。

■PDCA

生産管理や品質管理などの管理業務を計画通りスムーズに進めるための管理方法の一つのこと。計画（Plan）、実施（Do）、検証（Check）、見直し（Act）を繰り返し、より良いものを目指すことができる。

■負荷率

一日平均給水量を一日最大給水量で除した値のこと。一日平均給水量と比較して一日最大給水量が大きい年度は負荷率が小さくなる。

■法定耐用年数

減価償却費を算出するために使用している企業会計制度上の年数のこと。（例 管路：40年 建築：50年）

や行

■有形固定資産原価償却率

有形固定資産（固定資産のうち、物としての実体を持つもの）のうち償却対象資産の減価償却がどの程度進んでいるかを表すもの。

■有収水量

料金徴収の対象となった水量のこと。

■有収率

有収水量を給水量で除したもの。



笛 吹 市
水道事業
経営戦略
2021-2030

笛吹市役所 公営企業部

〒406-0031 山梨県笛吹市石和町市部 809-1

TEL:055-261-3346 FAX:055-261-3348

HP:<https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/index.html>

.....
イニシャル「F」をモチーフに、未来（天）に向かって伸びる躍動的な姿を表現しました。
色のブルーは笛吹川の流れと豊かな自然の潤いを象徴しています。
.....